

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	社会資本の維持管理情報のプラットフォームの整備		担当部局	総合政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度/平成25年度		担当課室	公共事業企画調整課 技術政策課	事業総括調整官 勢田 昌功 課長 吉田 正彦		
会計区分	一般会計		政策・施策名	9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護 30 社会資本整備・管理等を効果的に推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	社会資本の維持管理・更新に関し当面講ずべき措置 (社会資本の老朽化対策会議:平成25年3月21日)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	高度経済成長期に集中的に整備した社会資本については、老朽化が進んでおり、これらのインフラを早急に点検・補修を行う必要がある。このため、社会資本の維持管理情報を統合したプラットフォームの一部機能を備えたプロトタイプを整備し、戦略的な維持管理・更新手法の検討に活用する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国、地方自治体等における社会資本の施設・管理情報を分野横断的に収集・整理し活用する「社会資本情報プラットフォーム」の基本コンセプトを検討するとともに、当該プラットフォームの一部機能を備えた「プロトタイプ」を整備し、国、地方自治体等が保有する施設・管理情報を含むデータベース等との連携システムの検討を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	-	200	0	-
		繰越し等	-	-	△ 200	200	-
		計	-	-	0	200	-
	執行額	-	-	0	-	-	
	執行率 (%)	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	本事業は、社会資本の維持管理情報のプラットフォームの整備に向け、基本コンセプトの検討や国・地方自治体等が保有する施設・管理情報を含むデータベース等との連携システムの検討を行うものであり、成果目標及び成果実績を明示的に示すことは困難な性質のものである。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は、社会資本の維持管理情報のプラットフォームの整備に向け、基本コンセプトの検討や国・地方自治体等が保有する施設・管理情報を含むデータベース等との連携システムの検討を行うものであり、成果目標及び成果実績を明示的に示すことは困難な性質のものである。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	-	-	-				
	計	-	-				

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	社会資本の維持管理情報のプラットフォームの整備に向け、仕様の策定や国・地方自治体等が保有する施設・管理情報を含むデータベース等との連携システムの検討を行うものであり、国が行うことが適当。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	検討内容が専門的かつ高度であることから、当該分野に関する専門的知見を有した者との契約を行う必要があること、また、併せて競争性も確保する必要があることから、企画競争委員会を設置し、実施体制・企画内容等の観点から審査を行い受注者を選定した。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-			
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
点検結果	本事業は、国が所有する異なる分野のデータベースを用いて分野横断的な情報共有することを目的としたシステムを開発する事業であるため、当該予算によりデータベースの構築等を国が行うことは適当である。また、事業の実施に際しては、検討内容が専門的かつ高度であることから、当該分野に関する専門的知見を有した者との契約を行う必要があること、これに併せて競争性も確保する必要があることから、企画競争委員会を設置し、実施体制・企画内容等の観点から審査を行い受注者を選定しており、事業の効率性も確保できている。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年		
				平成24年	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省
200百万円

(発注・監督)



【企画競争】

A.三菱総合研究所・建設技術総合研究所・長大共同提案体
200百万円

(社会資本の維持管理情報のプラットフォームの整備)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.三菱総合研究所・建設技術研究所・長大共同提案体			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	社会資本の維持管理情報のプラットフォームの整備	200			
計		200	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱総合研究所・建設技術研究所・長大共同提案体	社会資本情報プラットフォーム(プロトタイプ)開発業務	200	8	99.9%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					